

議案第1号

平成30年度事業計画（案）

I 基本方針

- 本協議会においては、平成29年6月に策定した『北海道自動車産業集積促進アクションプラン2017-2020』に則り、『基幹部品生産と研究開発が両輪となった自動車産業の集積』に向けて、「部品の生産拠点形成を目指した取組」、「研究開発拠点形成を目指した取組」、「拠点形成を支える取組」の3つを柱とし、関係者連携の下、各般の取組を展開する。

II 事業内容

1 部品の生産拠点形成を目指した取組

＜＜企業誘致の推進＞＞

(1) 本道の立地環境の優位性に関する情報発信力等の強化

リスク分散や東日本におけるサプライチェーン完結の動きを捉えたトップセールスや企業誘致サポーターを活用した戦略的なセールスなど積極的な誘致活動などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	愛知県の異業種交流会（メッセナゴヤ2018）への出展（11月）	中京圏の企業に対し本道の立地環境や道内企業の技術力をアピールし、本道への企業立地を促進するため、「メッセナゴヤ2018」へ出展
	中京圏・東北地域での自動車関連企業OB等による企業情報の収集	中京圏・東北地方企業の投資案件や発注案件についての情報収集や道内の立地環境や技術情報の発信を通じてマッチング等を行う販路開拓員3名（自動車関連企業OB）を中京圏・東北地域に配置
	知事によるトップセールスをはじめとした企業訪問の実施	東北の自動車生産拠点化やリスク分散の動きを捉え、知事によるトップセールスや、道外事務所などによる企業訪問を実施
	北海道ビジネスフォーラムの開催	本道のビジネス環境をPRし、本道への立地や投資を促進するため、中京圏においてフォーラムを開催
	企業立地への助成制度	企業立地の促進を図るため、北海道産業振興条例に基づき、新規立地・増設に対する助成
	自動車関連企業OB等のアドバイザー設置	自動車関連企業OB等の人材をアドバイザーとして活用し、その知識や人脈を活かした企業誘致活動や参入促進に向けた支援を実施

(2) 新たな立地環境の優位性の発掘（コンテンツづくり）

本道の立地優位性を高めていくため、女性の活躍をはじめとしたものづくり産業を支える人材の育成・確保や物流の効率化、新たな視点や今後成長が見込まれる分野の企業誘致などを推進する。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	次世代自動車関連ものづくり産業振興事業（ものづくり現場見学・出前授業等）	ものづくり現場の魅力を広くPRし、ものづくり産業を支える新たな人材を確保するため、大学生・高専生・高校生、教師を対象とした現場見学会や出前授業などを実施 ・ものづくり企業の現場見学会（バスツアー） ・ものづくり企業の社員による学校での出前授業
北海道経済連合会	SCM（サプライチェーンマネジメント）研究会による視察会の実施 【再掲】	北海道物流開発㈱をアドバイザーとし、北海道・札幌市・（一社）北海道商工会議所連合会と連携して、物流現場の視察会を実施
北海道・（一社）北海道機械工業会	参入支援エキスパートの配置【再掲】	物流コスト低減に向けた専門の「参入支援エキスパート」を配置
北海道	健康・医療産業立地促進事業	道内の大学や研究機関との継続的な情報交換により、将来的に企業誘致に結びつく可能性のある研究シーズを把握するとともに、国内外の医療品、医療機器メーカー等への情報発信や企業訪問を実施 ・北海道健康・医療研究シーズ集の作成 ・「バイオジャパン2018」への出展によるPR、セミナーの開催（10/10～12 パシフィコ横浜） ・「メディカルジャパン 2018」への出展によるPR（2/21～23 インテックス大阪）
	航空宇宙産業への支援	道内企業の航空宇宙分野への参入促進を図るため、関係機関と連携したセミナーの開催や、メルマガ等による情報発信を実施

(3) 進出企業へのフォローアップ

進出企業の課題・ニーズへの対応に向けて、訪問やメールマガジン等を活用した様々な情報提供など、フォローアップに努める。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	進出企業へのフォローアップ	・進出企業への訪問。（年間100社を目標） ・業界との意見交換の開催 ・メールマガジン等を活用し、新たな支援制度をはじめ、各種施策情報を発信（現在約300社・団体に配信）

＜＜地場企業の参入促進、域内取引の拡大＞＞

(1) 自動車関連産業への参入に向けたQCD対応力や新技術・新工法の強化

自動車産業が求める高いQCDへの対応力の強化に向けて、各種支援機関や進出メーカー、自動車メーカーOBなどの様々な力を動員し、地場企業の技術的課題解決などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道経済産業局	革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金	国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・

	(平成29年度補正)	生産プロセスの改善を行うための中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部を支援
	戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)	中小ものづくり高度化法の12分野を対象とした研究・開発から製品の販路開拓まで一貫して支援(補助率2/3 初年度上限額4,500万円、2年目は初年度の2/3、3年目は初年度の1/2を上限)
	地域未来投資促進法による支援	地域の成長発展の基盤強化を図るため、地域の特性を活用して高い付加価値を創出し、地域内の事業者への経済的波及効果をもたらす事業(地域経済牽引事業)に対して補助金・税制等により集中的に支援
(一社)北海道機械工業会・室蘭工業大学	高度技術研修「ものづくりセミナー」	室蘭工業大学と共同で道内ものづくり企業の技術力向上を図るセミナーを開催
(地独)北海道立総合研究機構	共同研究・技術指導等	自動車関連の共同研究や技術指導等を実施
	自動車関連技術高度化支援	自動車部品等への参入に不可欠な生産技術の高度化を図るため、以下の研究会を開催 ・北海道プレス加工研究会 ・鑄造技術研究会 ・3D設計・加工研究会
	生産管理自己診断システムの普及促進	企業自らが、自社の強み・弱みを総合的に把握・判断することができる中核人材(評価担当者)を育成するため「中核人材育成研修」を開催
	現場カイゼンのレベルアップを図るための個別指導	コスト改善や納期短縮等に必要な生産管理技術のレベルアップを図るため、自動車メーカーOB等による個別指導(「生産現場カイゼンモデル企業づくり」)を実施
	コスト改善のための知識・技術の普及を図るセミナーの開催	コスト改善等に必要な知識・技術普及のため、「原価管理・コスト改善ゼミナール」を開催
	品質評価技術に関する研修の開催	製品品質に大きな影響を与える、製造部門や検査部門での作業ノウハウ伝承に効果的な技術について研修を開催
	製品開発支援に関する連続講座の開催	製品やサービスの高付加価値化等に向け、優れた企画立案や効率的な商品企画をマネジメントできる人材の育成を図るため研修等を開催
	(一財)日本規格協会	標準化、品質管理に関する講演開催等
北海道・(公財)北海道中小企業総合支援センター	製品開発、販路拡大等の支援	北海道産業振興条例に基づく製品開発等への助成 ・市場対応型製品開発支援事業 製品開発、道外展示会出展、市場調査等への助成

北海道・(一社)北海道機械工業会	参入支援チーム活動促進事業 (個別支援)	機械工業会内に参入支援チームを設置し、自動車や食関連機械分野の技術等に詳しい専門家を参入支援エキスパートとして配置し、道内企業のQCD対応力の強化や自動車・食関連機械メーカーへのアプローチ力についての指導を実施
北海道・(一社)北海道機械工業会	参入支援チーム活動促進事業 (地域相談会)	自動車・食関連機械分野への参入をテーマに、新規参入意欲を有する企業の掘り起こしや個別課題の把握を目的として、地域企業の課題に係る個別相談会を道内で開催
北海道・(地独)北海道立総合研究機構	デジタルエンジニアリング技術高度化事業	道内ものづくり関連企業へデジタルエンジニアリングの技術を効果的に導入するため、工業試験場において技術の高度化を図り、研修会等を開催

(2) 東日本地域のサプライチェーンなど道内外ターゲットとのマッチング

東日本地域のサプライチェーンなどをターゲットとした取引機会の開拓に向けて、東北7県とも連携しながら道内の優れた技術をアピールする展示会の開催などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
(株)北洋銀行	「北洋銀行ものづくりテクノフェア2018」の開催	優れた技術や製品を有する道内の中小企業、大学、支援機関や、東北など他県の企業等が一堂に会する商談会を開催 ・開催日：平成30年7月26日 ・出展予定：約230社・団体
(公財)北海道科学技術総合振興センター	「第32回北海道 技術・ビジネス交流会」の開催	『アイデアを創造し、未来へ発信する』をテーマに、企業・大学・試験研究機関の研究開発製品やノウハウをアピールする展示商談会を開催 ・開催日：平成30年11月8日～9日 ・目標：約350社・団体
(公財)北海道中小企業総合支援センター ・(一社)北海道機械工業会	受発注拡大商談会の開催	発注企業と受注企業との、個別面談方式による商談会を道内で年2回、首都圏等で年1回開催 ・首都圏：平成30年7月5日(青森・秋田・岩手・北海道合同) ・道内：平成30年10月18日(札幌開催) 平成31年2月21日(室蘭開催)
北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部	とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会の開催	東北7県との連携により、中京圏の自動車メーカー等に道内技術を売り込む展示商談会を開催 ①「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会」 in デンソー ・開催時期：平成30年9月19日～20日 ・会場：デンソー本社(愛知県刈谷市) ②「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会」 ・開催時期：平成31年2月7日～8日 ・会場：刈谷市産業振興センター(愛知県刈谷市)
北海道	「工場見学・部品説明会」の開催	東北7県との連携により、道内及び東北の自動車関連企業等において、工場見学・部品説明会を開催
	自動車関連企業OB等のアドバイザー設置【再掲】	自動車関連企業OB等の人材をアドバイザーとして活用し、その知識や人脈を活かした企業誘致活動や参入促進に向けた支援を実施

	道内進出企業の道内調達等に向けたマッチング	道内大手進出メーカー等の調達に向けた動きを随時把握し、これに即応したマッチング等を実施
北海道	中京圏・東北地域での自動車関連企業OB等による企業情報の収集【再掲】	中京圏・東北地方企業の発注案件や投資案件についての情報収集や道内の技術情報や立地環境の発信を通じてマッチング等を行う開拓員3名（自動車関連企業OB）を中京圏・東北地方に配置

(3) 新たな分野への展開

本道が強みを有する食に関連する機械分野を重点として、自動車産業への参入に向けた取組の中で蓄積された高い技術・ノウハウを活かした関連機械の開発の促進などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	食関連機械分野販路拡大事業	道内機械メーカーと道内外食品メーカーのマッチングに取り組み、幅広い取引機会を開拓 ・食品メーカーの製造現場視察会の開催 ・道外の食品関連展示会への出展
	「健康・医療」関連分野参入促進事業	健康・医療関連分野への新規参入に向けた環境づくりや道内企業の技術力のアピールを実施 ・「健康・医療」関連分野参入促進セミナーの開催（8月頃 札幌市内） ・医療機器メーカーの視察会の開催（時期未定 道外を対象） ・道外の健康・医療関連展示会への出展 ・「国際福祉機器展」への道内企業出展の支援（10月10日～12日 東京ビックサイト）
	「健康・医療」関連分野における道内ものづくり企業の参入促進プロジェクトの実施	ムービングサポートツール開発プロジェクトの実施 ・札幌市立大学のデザイン総合実習で生まれたデザインやアイデアをきっかけとした、道内ものづくり企業による製品開発の取組を支援
	航空宇宙産業への支援【再掲】	道内企業の航空宇宙分野への参入促進を図るため、関係機関と連携したセミナーの開催や、メルマガ等による情報発信を実施
北海道・（一社）北海道機械工業会	参入支援チーム活動促進事業（個別支援）【再掲】	機械工業会内に参入支援チームを設置し、自動車や食関連機械分野の技術等に詳しい専門家を参入支援エキスパートとして配置し、道内企業のQCD対応力の強化や自動車・食関連機械メーカーへのアプローチ力に関する指導を実施
	参入支援チーム活動促進事業（地域相談会）【再掲】	自動車・食関連機械分野への参入をテーマに、新規参入意欲を有する企業の掘り起こしや個別課題の把握を目的として、地域企業の課題に係る個別相談会を道内で開催

《次世代自動車を見据えたチャレンジ》

(1) 本道独自の電気自動車、燃料電池車等の普及や電気自動車の高度化を見据えた取組の展開

電気自動車、水素社会を見据えた燃料電池車等の普及や電気自動車の高度化を見据え企業や支援機関等の参画による北海道発EV研究開発・利活用研究会における本道独自の寒冷地仕様の電気自動車等の開発・利活用に関する検討などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
中小企業基盤整備機構北海道本部	北海道発EV研究開発・利活用の検討	大学・高専・公設試等と連携した品質評価・品質保証を検討した上で、民間事業者や公的機関をターゲットに更なるテスト販売を目指す。また新たな商品開発を実施し、様々な展示会、イベントへの出展等、営業活動、PR活動にも注力
北海道経済産業局	クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金	省エネ・CO2排出削減に高い効果を持ち、世界的な市場の拡大が期待される電気自動車等のクリーンエネルギー自動車の導入を補助
	電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の充電インフラ整備事業費補助金	電気自動車等の普及に不可欠な充電設備の設置に係る機器購入費と設置工事費の一部を補助
北海道	次世代自動車の普及・PR	道が保有する次世代自動車（燃料電池自動車）の試乗会や展示会を開催
北海道	先進的エネルギー関連技術開発支援事業	本道の豊かな自然や資源、技術シーズを活用し、道内大学や公設試等と連携して行う先進的なエネルギー関連技術の研究開発を支援（補助限度10,000千円・補助対象経費の2/3以内又は3/4）
	次世代自動車普及促進事業	各種イベントにおけるパネル展示を活用して、次世代自動車の普及啓発を実施

2 研究開発拠点形成を目指した取組

＜＜自動走行の実証試験誘致＞＞

(1) 自動走行の実証試験の誘致の推進

研究開発面から本道への自動車産業の一層の集積を促進するため、自動走行の実証試験の誘致などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	自動走行に関する実証試験の促進に向けた取組	<p>自動走行の研究開発の円滑化や実証試験の促進に向けた取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 産学官による「北海道自動車安全技術検討会議」の運営 道内での自動走行の実証試験を一層円滑に実施できるよう、走行試験等が可能な未利用地など非公道に係る情報を収集・提供 道外自動車部品企業等に対し、本道の実証フィールドとしての優位性をPRするための取組（展示会出展）を推進 国等が行う社会実証事業の誘致に向けた取組を推進 公道モデルコース・実証試験場の整備・誘致に向けた取組を推進

3 拠点形成を支える取組

＜＜人材の育成・確保＞＞

(1) 子ども、若者や女性などへのものづくり産業の正しい理解の促進

次代の担い手となる子ども、子ども、若者や女性などのものづくり産業に対する正しい理解の促進に向けた、ものづくりなでしこ応援プロジェクトなどに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	次世代自動車関連ものづくり産業振興事業(ものづくり現場見学・出前授業等)【再掲】	ものづくり現場の魅力を広くPRし、ものづくり産業を支える新たな人材を確保するため、大学生・高専生・高校生、教師を対象とした現場見学会や出前授業などを実施 <ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業の現場見学会(バスツアー) ものづくり企業の社員による学校での出前授業
	2018サイエンスパークへの出展	「2018サイエンスパーク」において、小学生のものづくり産業への理解促進を図るため、ものづくり体験の実施や次世代自動車等をPR <ul style="list-style-type: none"> 日 程：平成30年7月27日 出展会場：札幌駅地下歩行空間ほか 内 容：(仮称)北海道自動車・ものづくり産業ゾーンの設置
	ラリー北海道2018への出展	「ラリー北海道2018」と連動し、来場する若者をはじめ広く一般道民に本道ものづくり産業が持つ次世代自動車関連技術等を発信 <ul style="list-style-type: none"> 日 程：平成30年9月14日～16日 出展会場：北愛国サービスパーク(場所：北愛国交流広場) 内 容：(仮称)北海道自動車産業ゾーンの設置
北海道、(公財)自動車技術会北海道支部・関東支部、北海道EV研究開発・利活用研究会	次世代自動車の理解促進(イベント)	自動走行やEVなど次世代自動車及び自動車産業等への理解促進を図るため、小学生及び保護者を対象に自動車の自動走行の仕組みの学習及び電気自動車の展示等を行うイベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> 日 時：平成30年9月中旬 開催地：札幌市内

(2) ものづくりを支える人材の確保や育成等

高度な技術・技能を有する人材の確保に向け、就業の促進に向けた合同企業説明会などマッチングの取組や研修など技術高度人材の育成に取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	若年者安定就業促進事業	離職者・在職者や学卒未就職者を対象に、専門的なカウンセリングを実施するとともに、合同企業説明会など企業とのマッチングの機会を創出
	中高年求職者安定就業促進事業	中高年求職者を対象に、意識改善や地域産業の理解を促すセミナーを実施するとともに、合同企業説明会などのマッチングの機会を提供

若年者等呼び込み・呼び戻し事業	U・Iターンネットシステムや大学・民間が主催する就職説明会に参加し求人情報を提供
北海道産業人材育成ネットワークサイトの運営	道内機関が実施する研修やセミナー、道内市町村等の人材育成支援制度の紹介、工場見学・各種体験など次世代人材の育成に取り組んでいる企業の情報を提供
QCサークル活動導入研修の開催	QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・道央地区（札幌市） 日程：平成30年6月21日 ・道北地区（旭川地区） 日程：平成30年9月20日 ・道東地区（帯広地区） 日程：平成30年10月5日
高校生等を対象としたものづくり企業等見学会	高校生や大学生等を対象とした胆振管内ものづくり企業の見学と苫小牧高等技術専門学院での技術体験実習バスツアーを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 平成30年8月3日

(3) 就労環境の整備等

多様な働き手の就業促進に向けた取組を進めるほか、企業としても働きやすい環境など就労環境の整備を推進する。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	若年者安定就業促進事業【再掲】	離職者・在職者や学卒未就職者を対象に、専門的なカウンセリングを実施するとともに、合同企業説明会など企業とのマッチングの機会を創出
	中高年求職者安定就業促進事業【再掲】	中高年求職者を対象に、意識改善や地域産業の理解を促すセミナーを実施するとともに、合同企業説明会などのマッチングの機会を提供
	北海道産業人材育成ネットワークサイトの運営【再掲】	道内機関が実施する研修やセミナー、道内市町村等の人材育成支援制度の紹介、工場見学・各種体験など次世代人材の育成に取り組んでいる企業の情報を提供
	「働き方改革」の推進（就業環境改善支援）	就業環境の改善に取り組む企業の相談にワンストップで対応する「ほっかいどう働き方改革支援センター」を運営
	「働き方改革」の推進（優良事例の普及）	働き方改革に関する優良事例を調査し、事例集を作成するとともに、フォーラムを開催
	QCサークル活動導入研修の開催【再掲】	QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・道央地区（札幌市） 日程：平成30年6月21日 ・道北地区（旭川地区） 日程：平成30年9月20日 ・道東地区（帯広地区） 日程：平成30年10月5日

＜＜各取組を支える環境づくり＞＞

(1) 東北7県との連携関係の展開

東北・北海道を一体の圏域とした新たなサプライチェーンの構築の動きを捉えた取組を効果的に展開するため、とうほく自動車産業集積連携会議（東北7県）との連携関係を引き続き展開する。

機関名	事業名等	事業内容
(株)北洋銀行	「北洋銀行ものづくりテクノフェア2018」の開催 【再掲】	優れた技術や製品を有する道内の中小企業、大学、支援機関や、東北など他県の企業等が一堂に会する商談会を開催 ・開催日：平成30年7月26日 ・出展予定：約230社・団体
北海道	とうほく自動車産業集積連携会議との連携関係の構築	とうほく自動車産業集積連携会議との連携関係を深化 ・とうほく自動車産業集積連携会議への訪問による情報交換や総会へのオブザーバー出席 ・とうほく自動車産業集積連携会議の取組への協力
	とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会の開催 【再掲】	東北7県との連携により、中京圏の自動車メーカー等に道内技術売り込む展示商談会を開催 ①「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会」inデンソー ・開催時期：平成30年9月19日～20日 ・会場 デンソー本社（愛知県刈谷市） ②「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会」 ・開催時期：平成31年2月7日～8日 ・会場：刈谷市産業振興センター（愛知県刈谷市）
	「工場見学・部品説明会」の開催【再掲】	東北7県との連携により、道内及び東北の自動車関連企業等において、工場見学・部品説明会を開催

(2) 物流の効率化に向けた取組の推進

物流コストの低減に向けて、企業へのアドバイスや共同物流のコーディネートを行う専門家配置や物流効率化に向けた課題を整理するため、物流現場の視察会などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道経済連合会	SCM(サプライチェーンマネジメント)研究会による視察会の実施	北海道物流開発(株)をアドバイザーとし、北海道・札幌市・(一社)北海道商工会議所連合会と連携して、物流現場の視察会を実施
北海道・(一社)北海道機械工業会	参入支援エキスパートの配置	物流コスト低減に向けた専門の「参入支援エキスパート」を配置

(3) ものづくりの魅力のアピール

本道ものづくりの環境や可能性等の発信に効果的なイベント等を活用し、本道ものづくり産業の優れた技術やものづくりの魅力をアピールする。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	ラリー北海道2018への出展【再掲】	<p>「ラリー北海道2018」と連動し、来場する若者をはじめ広く一般道民に本道ものづくり産業が持つ次世代自動車関連技術等発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 程：平成30年9月14日～16日 ・出展会場：北愛国サービスパーク（場所：北愛国交流広場） ・内 容：（仮称）北海道自動車産業ゾーンの設置
北海道、（公財）自動車技術会北海道支部・関東支部、北海道EV研究開発・利活用研究会	次世代自動車の理解促進（イベント）【再掲】	<p>自動走行やEVなど次世代自動車及び自動車産業等への理解促進を図るため、小学生及び保護者を対象に自動車の自動走行の仕組みの学習及び電気自動車の展示等を行うイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：平成30年9月中旬 ・開催地：札幌市内